

コミュニティスクールと保幼小中一貫教育！ ～連携と協働による学校経営～

岡山県美作市		●活動名 【美作市】ハートフルA I DA ～15年を見通した持続可能な取組～			●関係する学校名 美作市立英田中学校 美作市立英田小学校 美作市立英田幼稚園		
協働活動開始年度	平成 22 年度	学校運営協議会	指定・設置日 平成29年4月1日設置	地域学校協働本部	有		
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習 放課後子供教室		地域人材育成			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 1人		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 —			
ボランティアの数	延べ登録人数 93人	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用	無		
参考URL	二						
●連絡先	美作市教育委員会社会教育課			☎ 0868-72-2900			



●活動の概要・経緯
 英田地域では中学校区内に幼稚園、小学校、中学校が1つずつのみ、という状況のため保幼小中で一貫した教育をすることが重要であったことや、平成22年度から導入している地域学校協働本部事業を核とした、保護者と地域の連携による「社会全体で子どもを育てる環境」づくりに取り組んでいた経緯から、平成29年度からコミュニティ・スクール(学校運営協議会)を立ち上げた。
 本校コミュニティ・スクールは学校及び地域の代表者らで構成されており、学校運営に関する検討事項を保護者や地域住民と共有し課題解決に向けて協議している。また、各学校園の担当教職員で構成する、学力向上部会及び子育て部会を下部組織として位置づけ、別個に問題へアプローチして学校運営協議会と連携しながら取り組んでいる。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 英田中学校生徒会が主導となって幼・小・中学校と地域ボランティアが合同で地域清掃活動を毎年実施している。
- スマホ等の利用の方法について、児童生徒が主体的にスマホ・ネットとの上手な付き合い方を考えられるような取組や家庭での保護者の関わりについて今年度の学校運営協議会で協議する。また、中学生が利用の方法をまとめたスマホカルタを作成し、小学生を対象とした出前講座を毎年実施し、取組を通じて相互に学びを深めている。

【実施に当たっての工夫】

- 年度毎に保幼小中が共通のテーマを核にして研究を行うことで、様々な連携の形を模索している。令和元年度は「災害時対応」をテーマに研究を行い学校運営協議会において英田中学校区全体での合同避難訓練の実施が決まった。地域ぐるみで取り組むことにより普段は学校事業に関わることのない方々とも協力や交流の機会を得ることができた。

【関係機関・団体等との連携状況】

- 学校運営協議会が組織化されたことで、英田家庭教育支援チームと定期的な情報交換を行い保護者や児童の様子を把握するなど連携が進み、入学説明会でチーム員によるワークショップを実施し子育てについての意見交流を行ったり、入学後に家庭訪問を行い、保護者の不安解消に努めている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- 学校運営協議会と連携して地域ボランティアが学校で活動することにより、保護者や地域住民との情報や課題を共有することができ、社会に開かれた教育課程の実現に寄与している。
- 教育課程のことだけでなく、地域で15年間の学校生活を通して成長していく子どもたちの「心の成長」等についても学校、保護者、地域と3者の視点から語り合える場があることで子どもたちの学びの充実につながっている。
- 地域人材を活かした環境整備活動や学習支援、登下校見守りなど多様な取組が、子どもたちの規範意識や学習意欲の高まりにつながっており、参加ボランティアにとっても教えるのみの一方的な関係でなく互いの学びの場となっている。

●その他

- 夏休み中に宿題や自主学習を地域住民が講師として参加し支援する活動を行っている。令和元年度は公民館を会場に英田小学校の希望者を対象として開催し、夏休み後も月一回土曜日に同様の補充学習を継続している。



小中合同の啓発スマホカルタ



小中合同で地域住民と地域の清掃活動を実施